

みんなで残そう湘南遺産 災害事前復興プラン

復興のよりどころはその地の文化遺産

NPO法人 湘南遺産プロジェクト

提案者 山田秀砂

湘南文化遺産と災害の関連・・・？

その地の文化・伝承となった 伝承起源の **災厄**を知る事は



先人が後の人に伝えたかった **「教え」**を学ぶ事であり、後世へ渡す事です



災厄の伝承は、必ず来る災害に対して、事前に対応・復興を考える切っ掛け
災害というフィルターを通すことで、先人の「教えを受け取る」



その地で生きる事を選択した人々の智慧が、その地特有の災害を受け入れ育み



ローカルナレッジという「地域住民固有の**知**」が育まれた

災害**事前復興プラン**作成に必要なのは

地域住民が復興の心のよりどころ・中心として置き、事業者
・行政など全ての参画により平時に、事前復興ビジョンを構築

「**プライド・オブ・プレイス**」

- ： 復興 ➡ 元に戻すのではなく、より良い状態を創り出す事と考えます
 - ： 「被災者復興」 ➡ 被災者一人々が取り組む復興で「公平が必須」
生活・住宅と収入・仕事（事業・施設）の確保
 - ： 「被災地復興」 ➡ 地域を指定して取り組む公共事業（市街地復興）
インフラ復興・**コミュニティ**（神社・文化財）復興
 - ： 復興**ビジョン**作成 ➡ 基本の 3要素
- 1 < 基盤整備 2 < コミュニティーの存続 3 < **文化の継承**

茅ヶ崎の湘南遺産を地震災害から守る

南湖院の
建物崩壊と津波



茅ヶ崎館と
同時多発延焼火災



登録有形文化財（建造物）登録基準の三つの条件（いずれか）

- ：「建設後50年を経過している」
- ：「国土の歴史的景観に寄与している」
- ：「造形の規範となっており再現することが容易でない」

登録されると、保存・活用のために必要な修理の設計監理費の2分の1が国から補助されたり、家屋の固定資産税が2分の1に減免されたりするなどの優遇措置があるが、**修理修復の優遇措置を受けるには多額の費用**（設計監理者の指導費など）や**審議に1年**かかる場合もある

また、**火災、地震による倒壊**、所有者による取り壊し、重要文化財への指定などで、**登録を抹消**(まっしょう)されることもある。



旧南湖院周辺は「神奈川県地震被害想定調査報告書」（平成27年3月、神奈川県）によると、**最大震度7**が想定されています。また、木造家屋が密集しており、茅ヶ崎駅南口から方針対象地にかけて一体のクラスター（**延焼運命共同体**）を形成し、大規模な延焼火災の危険性もあります。

平成27年3月に神奈川県が発表した「津波浸水想定図」では**津波浸水想定区域**に含まれます。

同時多発火災

私たちは運命共同体

茅ヶ崎市南側は神奈川県最大の
クラスター地域をもつ

茅ヶ崎南側 延焼クラストー火災地域



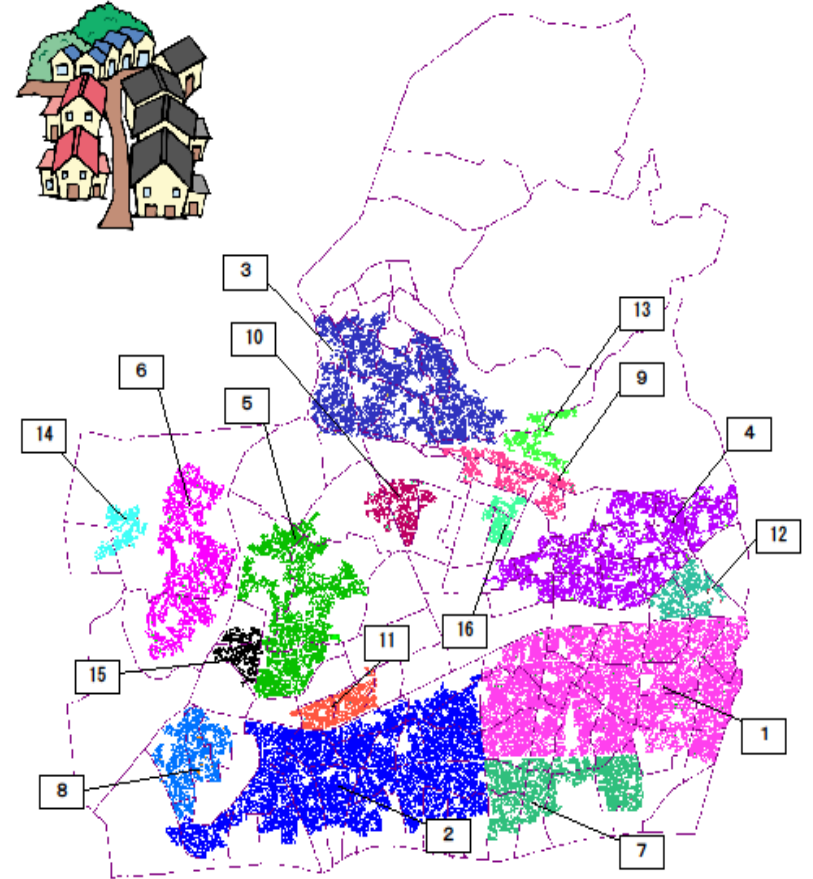
これがクラスターと呼ばれる 運命共同体の正体・・・

1件が出火してそれを消火できなかつた場合、すべてに延焼する**木造密集地域**の塊・・・

神奈川県地震被害想定(H27)

- * 関東大震災再来 **1万2千棟焼失**
- * 津波は相模湾内 **6~10m**
5~10分で到達
- * **液状化・倒壊率** 茅ヶ崎市は高い
- * 茅ヶ崎市・神奈川県は特に**火災**

測定結果



500棟以上の建物数で構成されているクラスター（延焼運命共同体）

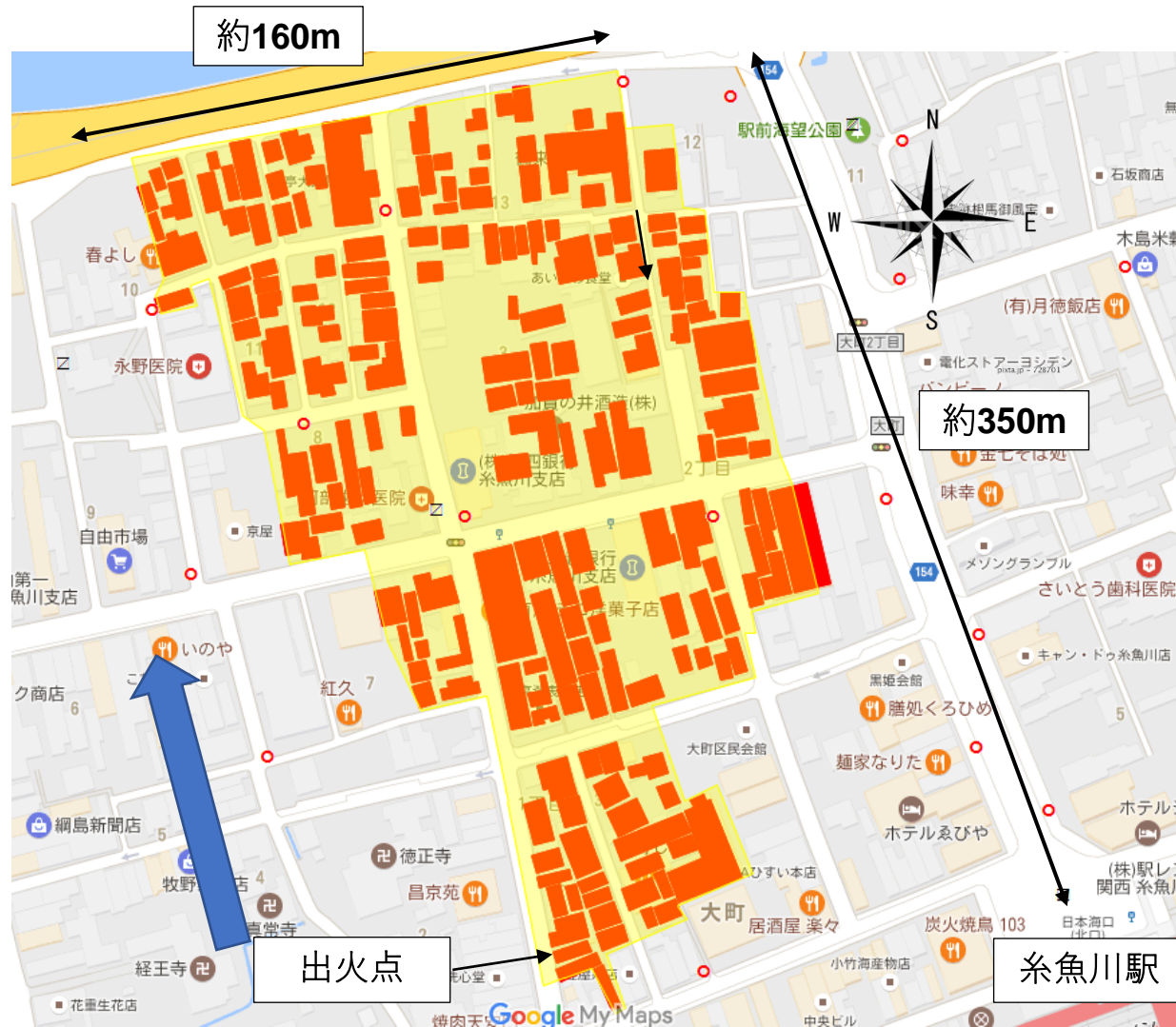
※ 内の数字はクラスター番号

JR東海道線以南に大きなクラスターがあります。

クラスター番号	クラスターを構成する建物数	クラスター番号	クラスターを構成する建物数
1	10,671[棟]	9	965[棟]
2	9,241[棟]	10	747[棟]
3	4,820[棟]	11	744[棟]
4	4,574[棟]	12	696[棟]
5	3,528[棟]	13	550[棟]
6	2,681[棟]	14	517[棟]
7	2,590[棟]	15	509[棟]
8	1,419[棟]	16	508[棟]

糸魚川市大規模火災(2016.12)

延焼範囲



最大風速 13.9m/s
(12月22日10:20現在) 避難勧告 744人 (363世帯)



2016年
12月22日
10時20分頃 発生
10時28分 覚知
20時50分 鎮圧
12月23日
16時30分 鎮火

酒田大火(1976)
1774棟, 22.5ha

焼損 147棟 (約4ha)
全焼 120棟, 半焼 4棟,
部分焼 20棟



風向

糸魚川市

茅ヶ崎南側 延焼クラスター火災地域

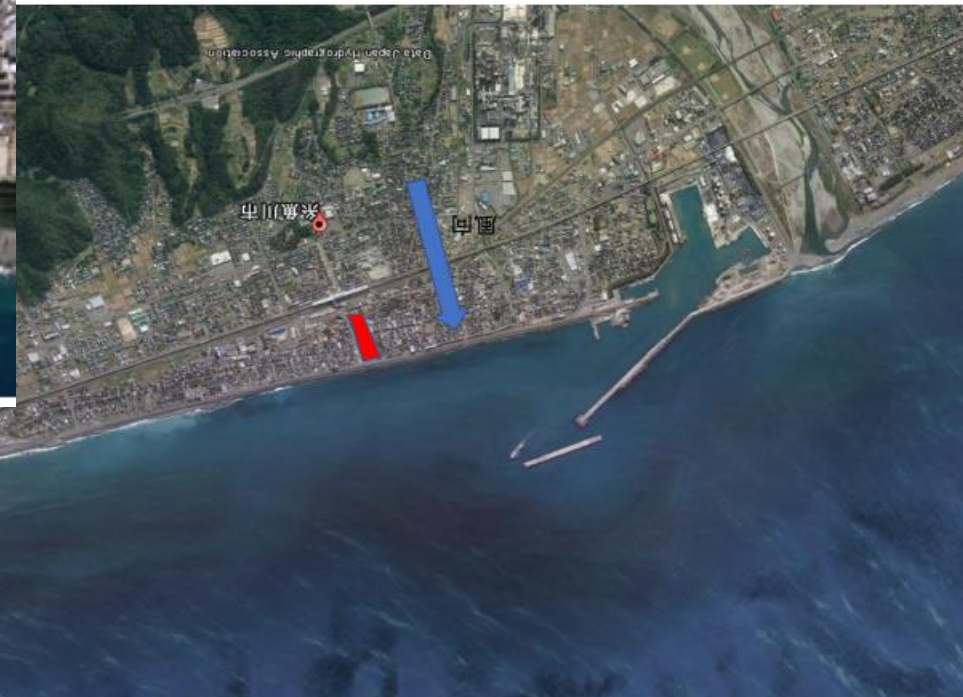
(2016.12)
糸魚川市大規模火災
延焼範囲 150×350m



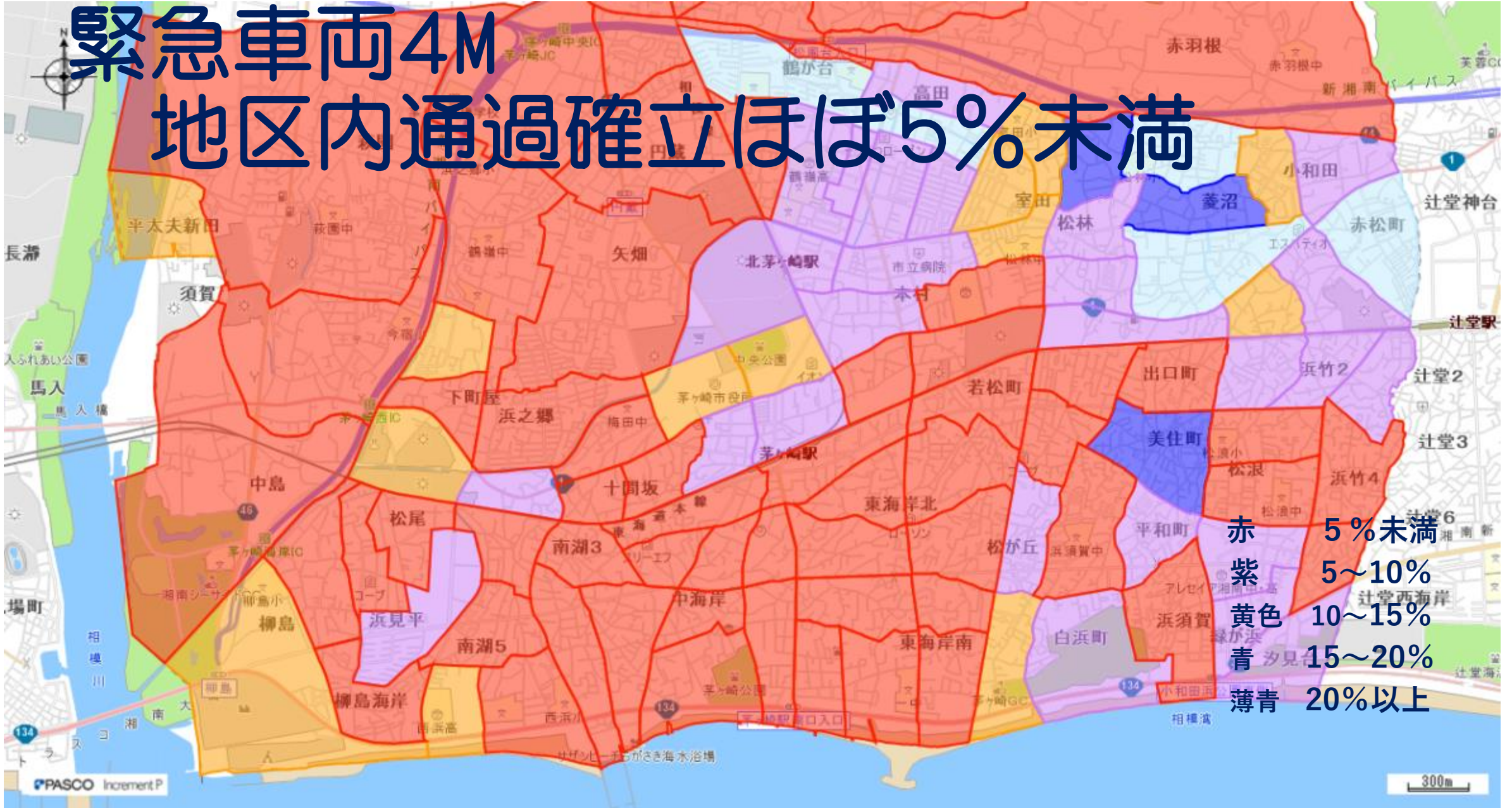
南湖院



茅ヶ崎館



緊急車両4M 地区内通過確立ほぼ5%未済



茅ヶ崎市の消防水利

寒川浄水場 → 飲料水・消防水・生活水

4か所の配水池（浄化された水を溜めておく）

： 芹沢	容量 32,414m ³	池数2	水位標高42,0	電気
： 赤羽根	容量 28,976m³	池数3	水位標高50,0	自然
： 大庭	容量 19,080m ³	池数1	水位標高52,8	自然
： 茅ヶ崎	容量 5,184m ³	池数2	水位標高50,0	自然

* 茅ヶ崎南側は主に**赤羽根配水地**が担っている（**S39設置**）

* 寒川浄水所は配水は**電源**によるコントロールされている

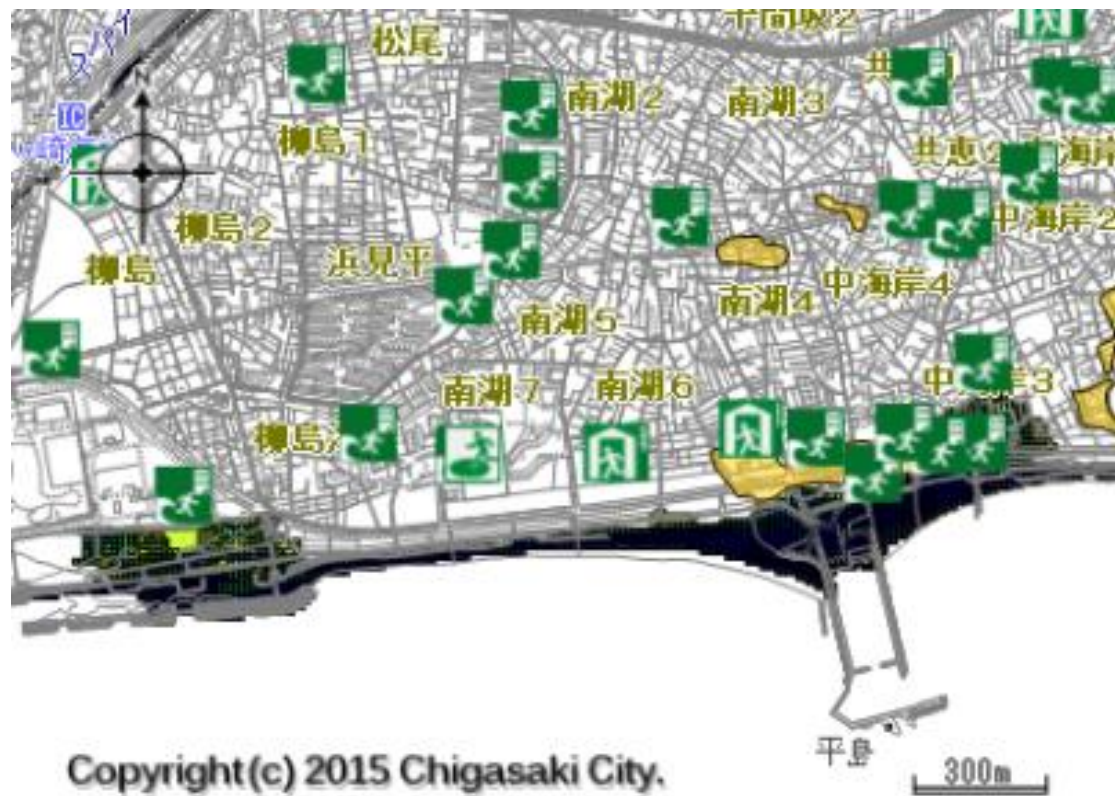
* 自然とは標高の高さを利用（ペットボトルを逆さにしたよう）

茅ヶ崎南側の消防水利は絶望的な現状

- 赤羽根配水池は、**がけ崩れ**危険地域の上に位置
- 赤羽根配水池は**S39**開設 配水管はすでに老朽
- 寒川浄水所は相模川に近く、地震後の河川津波で**電源の喪失**が起これば配水池への供給は停止
(現在嵩上げ工事中)
- **災害用指定配水池**は地震のエネルギー250ガル（大よそ震度**5強**）で緊急遮断弁が作動、配水を**停止**し、生存者のための生命維持に水を確保する
- 9,000棟のクラスター地域に[防火水槽は**15基**]のみ

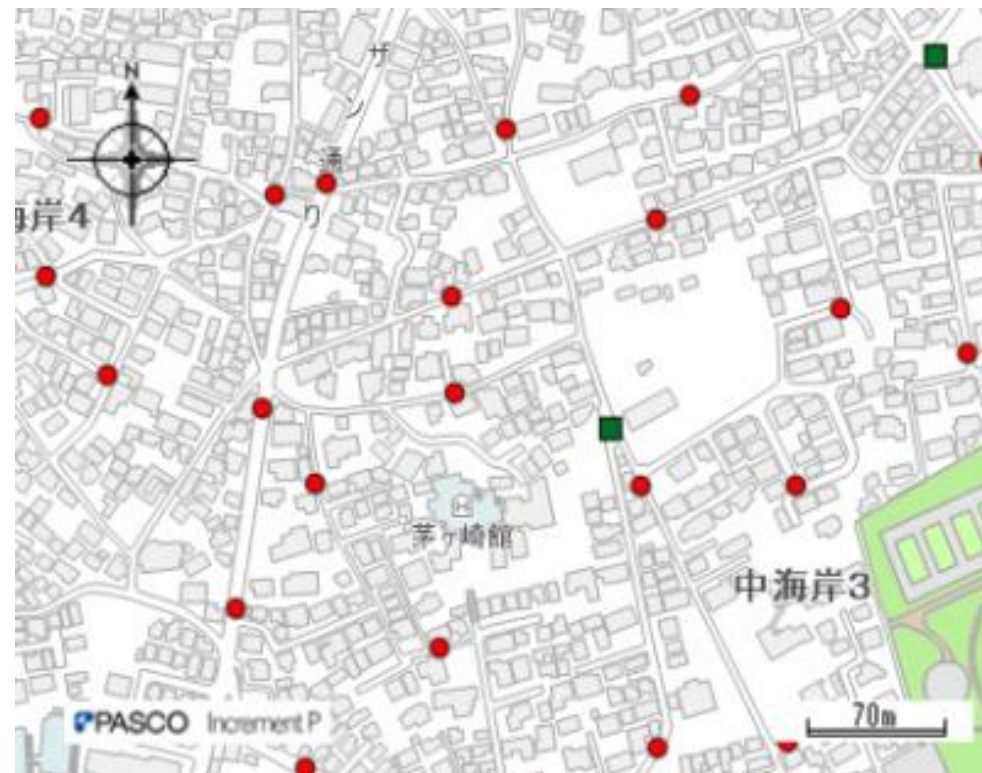
津波は低い場所へ！ どんな細い道へでも

南湖院は元禄関東地震と国府津・松田断層の連動型地震で津波の危機



大規模火災の炎は 100Mが限界距離

茅ヶ崎館は、9,241棟の延焼クラスターの中にあります



では どうする？

現状できることは、多様な視点からの災害対応に関する再検証を…



南湖院 の場合 + 市の協力

- ：耐震性の確保
- ：津波浸水による建物の崩壊危険度の再検証



茅ヶ崎館 の場合 + 近助

- ：耐震性の確保
- ：防火水槽の設置 (40 t の耐火水槽で家1軒)
- ：スプリンクラー設置
- ：周辺地域の不燃化・消防水利の現状確認・消防署からの距離・周辺地域のリスク等を総合的に再検証

市民が動けば・・・行政も動く

茅ヶ崎市総合計画

SDGs 17

No11 未来のまちづくり



文化生涯学習課

文化生涯学習プラン H30

旧南湖院 第一病舎 利活用基本計画



公園緑地課

2016年より明治期の遺構

「南湖院記念太陽の郷庭園」は一般公開

南湖院記念 太陽の郷庭園

開園日 月 木 金 土 日
休園日 火 水 年始年末 (12月28日~1月4日)
開園時間 4月~10月 10:00~17:00
11月~3月 10:00~16:30

※ご入園は閉園の30分前までとします
※受付ハウスで受付手続きをしてから
ご入園してください。

~下記の行為は禁止します~

- 園内の施設、植栽の損傷
 - 園内を独占しての利用
 - 球技・ボール遊び
 - 犬の散歩
 - 飲食・喫煙
 - 自転車の乗り入れ
 - 花火・火気の使用
 - その他、利用者に危険や迷惑をかける行為
- ※太陽の郷の居住者のプライバシーを侵さないようにご利用ください。
※通常公開エリア以外のご利用をご希望の方は、太陽の郷フロント (TEL 0467-87-0819) に、1週間前までにご予約ください。
※お車でのご来園はご遠慮ください。
※第一病舎の内部は整備が完了してからの公開となります。



茅ヶ崎市・(一社) 南湖荘

フェスティバル

の提案



目的

- 1：旧南湖院第一病舎から見えてくる「茅ヶ崎市発展の歴史」の周知
- 2：創設者である医師高田畊安は「身体の治療だけでなく魂の救い」も目指したと言われる 志の周知
- 3：一刻も早く第一庁舎の利活用計画を進める（災害は時を選ばない）
- 4：その地の文化・景勝を守り、先人の思いを受け継ぎ、次世代へ託し「地域固有の知ローカルナレッジ」とする



どのような **フェスティバル**？

南湖院 **フェス** 博愛と健康への祈り

- 茅ヶ崎の南湖院は東洋一のサナトリウムといわれた施設、茅ヶ崎市民の健康を育む空気と空を楽しむ会
- 創立者高田畊安は医学を学びながら、キリスト教信仰も深めていたクリスマスチャン、互いを思いやる心を育む会
- **一般市民との交流**を大切にしクリスマスパーティー等を開催（医王祭）



茅ヶ崎館 茅ヶ崎映画 **祭** 受け継いだ文化芸術

- 茅ヶ崎館の歴史は、明治期からの湘南の別荘文化の香るインテリアからも
- 日本映画の草分け的存在の**小津安二郎**監督が長年にわたって定宿した「二番」のお部屋は今も使われています
- 近年の映画界・湘南ミュージックへとここ茅ヶ崎館にて、**育まれている独自の文化を広めよう**

私達は**災害**と共に生きていくのです…
だからこそ「よりどころ」である
その地の文化・景勝を みんなで守りませんか？

NPO法人 湘南遺産プロジェクト会員

山田秀砂

ご静聴ありがとうございました